

特許申請出願中商品

・この説明書は製品と共に保管、製品と共に譲渡するようにお願いいたします。
 ・この商品は予告無しに仕様や価格の変更をすることがあります。予めご了承下さい。

U F S

品番：UFSMA-00503-1

△ UFS ご使用上の注意事項

- * 本製品はダウンフォースにより操縦安定性及び乗り心地向上の為の製品です。
- * 間違った取り付け及び不注意な行為は重大な事故につながりますので充分注意してご使用下さい。
- * 取付け後の初試走時は操縦特性が変化しますので様子を見ながら徐々に運転を慣らして下さい。
- * 床下を段差、岩等につづけた時はただちに取付け部を点検して下さい。片側のみ装着の走行は厳禁です。
- * 雪道、泥道走行後は雪、泥が付着して、本来の性能を発揮出来ない場合がありますので、定期的に清掃を実施して下さい。
- * 装着後500km毎に取り付け状況の確認をお願いします。高速走行前は空気圧と共に点検して下さい。
- * ローダウンスプリング等装着の場合、ゴム部以外は保安基準に抵触する恐れがあります。
- * 取り付け後のクレームはお受けできませんので予め御了承下さい。

△ UFS 取付け時の注意事項

- * 取付ける際は2柱又は4柱リフトを使用して下さい。
(車両下部に入って作業する為、危険防止に伴い車両付属ジャッキ等の使用は止めて下さい。)
- * 万が一ガレージジャッキ等使用の場合は、リジッドラック(うま)等で安全確保の上行って下さい。
- * UFSプレート取り扱い時は手袋を着用して下さい。
- * マフラー等高温部に触らないように作業して下さい。
(エンジン停止後、温度が下がりましたら取付を行って下さい。手袋等使用)
- * ブラケット等取り付け時、メンバーブラケット等標準部品取り付け部を利用する場合も有りますがその際は修理書を確認のうえ正規の締め付けトルクを厳守して下さい。

取付方法

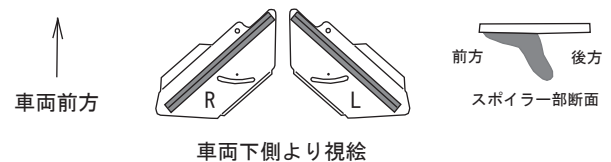
1 構成部品の確認をして下さい。

- ①・②・③・④ーフロント側UFS用
- ⑤・⑥・⑦・⑧・⑨ーリヤ側UFS用

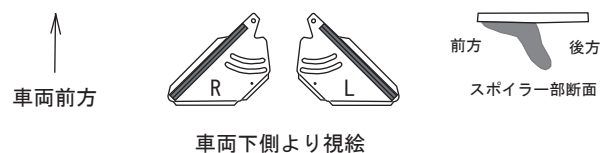
2 取付け準備

- (1) 2柱又は4柱リフトにて車両を上げて下さい。
- (2) UFSプレートの左右及び前後の確認をして下さい。

◎フロント側UFSプレート



◎リヤ側UFSプレート

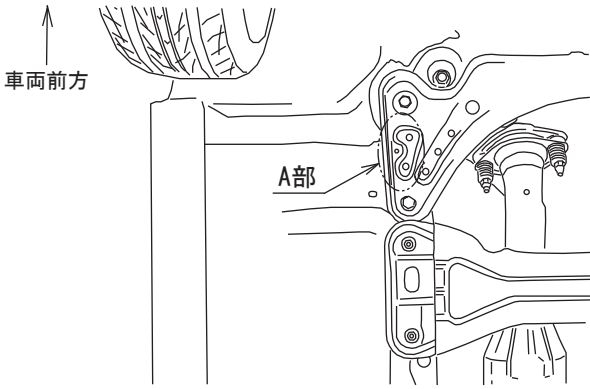


■構成部品

NO.	形状	品名	数
①		UFSプレート (L/R) 300-P29	各1
②		Frブラケット (L/R) 145X35-65X55 H20 P115 B96	各1
③		ボルトウイズワッシャー M8X20 フランジ付ナット M8	各4
④		ボルトウイズワッシャー M8X16	4
⑤		UFSプレート (L/R) 250-P57	各1
⑥		Rrブラケット (L/R) 147X75 P120 B97	各1
⑦		六角ボルト M8X20、ナット M8 ワッシャープレート M8 スプリングワッシャー M8 楕円ワッシャー 14-1(ネジ付)	各2
⑧		丸頭ボルト M6X25、ナット M6 ワッシャープレート M6 スプリングワッシャー M6 楕円ワッシャー 11-3(ネジ付)	各2
⑨		ボルトウイズワッシャー M8X16	4

品番: UFSMA-00503-1

◎フロント側UFSプレート取付け準備

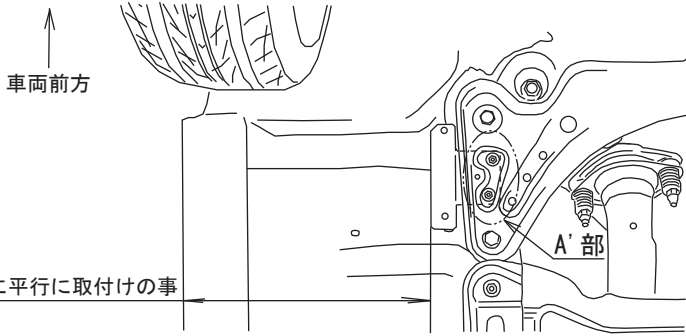


車両右前タイヤ下側より視絵

(3) メンバー穴 (φ9.5mm-2箇所 車両左右対称) A部の確認をする。穴板が変形している場合は修正して下さい。

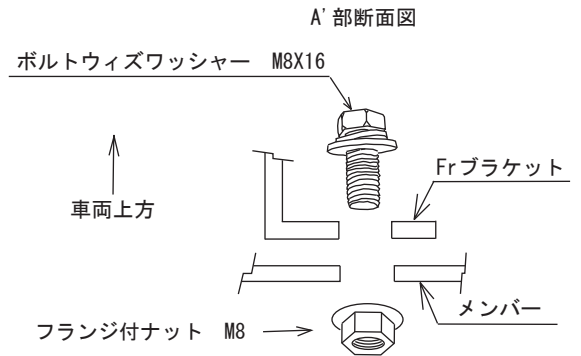
(4) 車両上方からメンバーにブラケットを入れ装着する。(A部断面図参照)

⚠️ ブラケットは車両に平行に取付けの事。

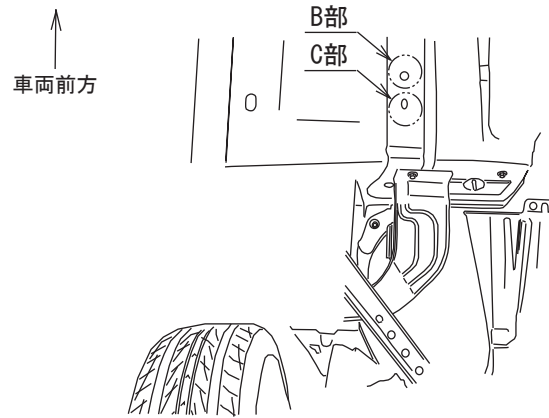


⚠️ 車両に平行に取付けの事

ブラケット取付後車両右前タイヤ下側より視絵



◎リヤ側UFSプレート取付け準備



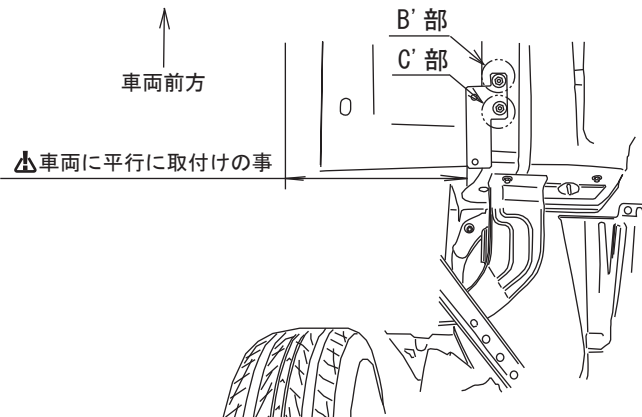
車両右後タイヤ下側より視絵

(5) フレーム穴 (18X15 車両左右対称) B部及びフレーム穴 (14X10 車両左右対称) C部の確認をする。穴板が変形している場合は修正して下さい。

⚠️ アンダーコートが塗られているので隠れている場合はアンダーコートを剥がして下さい。

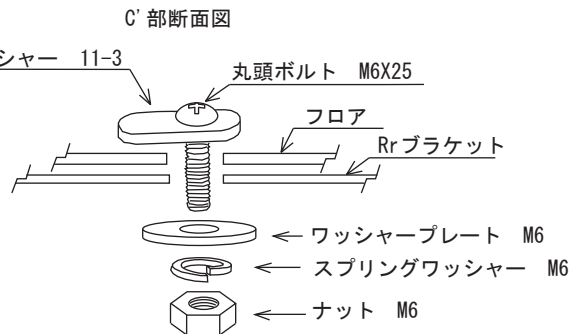
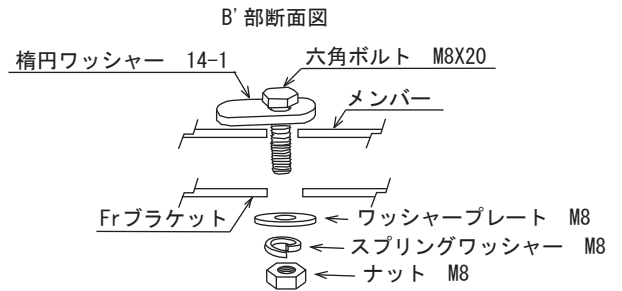
(6) ブラケットを装着する。(B'・C'部断面図参照)

⚠️ ブラケットは車両に平行に取付けの事。



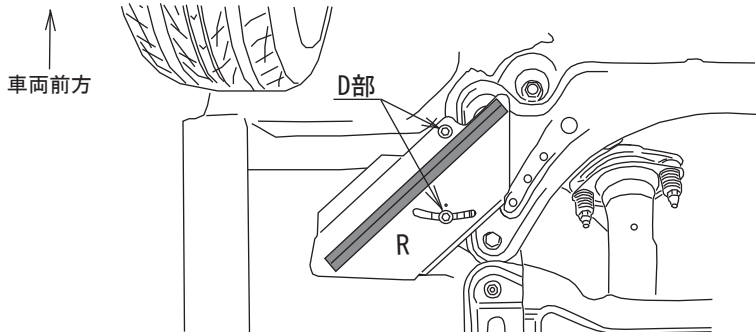
⚠️ 車両に平行に取付けの事

ブラケット取付後車両右後タイヤ下側より視絵

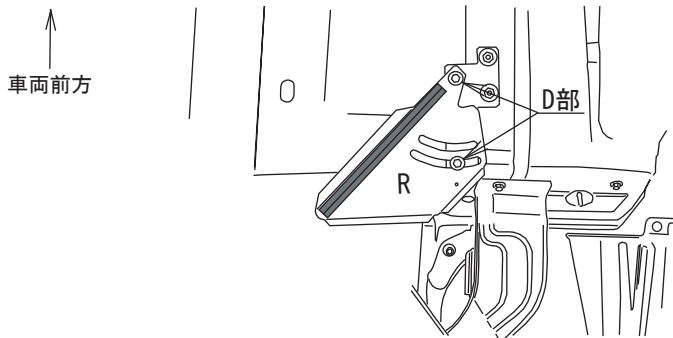
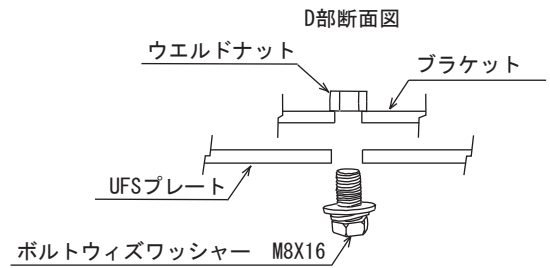


3 取り付け

- (1) UFSプレートの左右、前後確認をする。
- (2) プレートとブラケットをボルトで仮付けする。(D部断面図参照)
- (3) 4を参考に任意な位置に角度(左右均等)を合わせ工具を使いしっかり締め付ける。
M8 : 30n.m (300kgf.cm)



UFSプレート取付後車両右前タイヤ下側より視絵

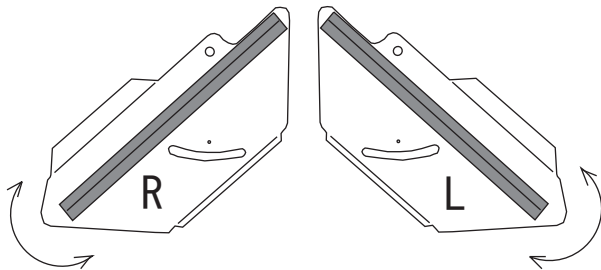


UFSプレート取付後車両右後タイヤ下側より視絵

4 角度調整

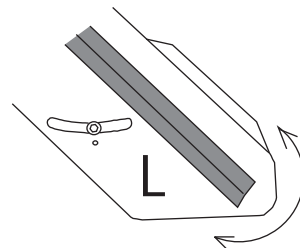
- (1) スポイラーの角度はプレートの長穴を利用して締め付け位置を調整して下さい。
お客様の車両のバランス、走行状況に応じて選択して下さい。
- ⚠ 調整後はD部のボルトは規定トルクにて、確実に締め付けて下さい。
- ⚠ 角度調整時は素手でベース板を持たない。(手が切れる恐れがありますので軍手着用)

◎フロント側UFSプレート

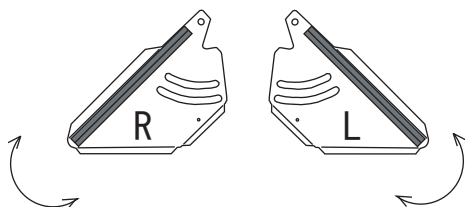


初期調整位置

- ⚠ 初期はボルト中心を長穴のマーキングに合わせて下さい。



◎リア側UFSプレート



初期調整位置

- ⚠ 初期はボルト中心を長穴のマーキング中心に合わせて下さい。



- ⚠ リヤUFSを効かせない場合は閉じて下さい。

